

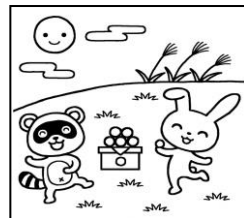


令和4年度

横浜市立生麦小学校

# 学校だより

横浜市鶴見区生麦4-15-1 学校長 小倉 孝行  
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namamugi/>



8月(葉月) 9月(長月)

## 実りある秋に向けて

長い夏休みが終わりました。この間、保護者・PTAの皆様、地域の皆様には子どもたちを見守りいただき、ありがとうございました。また「生麦学び・遊び場の会」の皆様には3・4年生を対象に学習会と、音楽、ボッチャの会を開いていただきありがとうございました。冬休みの開催もよろしく願いいたします。この夏休み、私は「生麦」をもっと知りたく、生麦地区センターや生麦事件参考館で生麦の歴史について伺ったり、学校にある資料を見ながら学区を歩いたりしました。途中、暑い中、帽子をかぶり鬼ごっこや虫とりをしている子どもたちに出会いました。自分が小学生だった頃を思い出し、また生麦小学校ができた98年前の子どもたちはどのような夏休みを過ごしたのかと想像していました。

校長 小倉 孝行



秋桜が学校の花壇に咲きました。秋が近づいています。

さて、私たちはお子さんに会えることを楽しみにしていました。今朝、子どもたちの元気なあいさつを聞き、やっと学校が再開したなと感じました。一方で、学校の生活リズムにすぐには慣れない子どももいます。私も長い休みの後はつらいものです。子どもたちとのコミュニケーションを大切にして、生活リズムが戻るよう進めていきます。もし、ご家庭でお困りのことがありましたら、遠慮せずに学校へご相談ください。

秋はゆっくりと時が流れます。子どもたちは学習や行事、趣味など自分のペースに合わせて取り組める時期です。皆様には子どもの頑張ろうとする姿を見守っていただき、優しい言葉をかけていただけましたらありがたいです。誰かを意識し、その人に近づきたいという気持ちは大切です。ですが、誰かとの比較ではなく、大人が励まし、子どもが自分自身の中で高めていくこともとても大切です。子ども自ら自分の変化に気づき、自分を賞賛することで一層の成長につながると考えます。子ども一人ひとりの目標は違うでしょう。でも、「仲間が頑張る。だから私も頑張る。」と子どもが思え、安心して自分の目標に取り組める学級経営、学年経営、学校経営をしていきます。9月12日(月)から二者面談が始まります。お子さんの4月からの学習面と生活面、これからの取組についてお話をいたします。ご多用の中とは思いますがどうぞよろしくお願いいたします。一緒にお子さんことを考えたいです。

依然、新型コロナウイルス感染症の広がりには厳しい状況にあります。特に、第7波は子どもへの感染が多くなっています。私たちは、引き続き感染症対策、熱中症対策を行い、子どもたちの笑顔をエネルギーとして、さらに多くの児童の笑顔を作っていくように感染症と向き合っています。まだまだ暑さが続きます。皆様のご健勝を祈るとともにご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

### ○ 水筒持参のお願い

水道水の残留塩素が基準値以下になってしまう現象について、大変ご迷惑をおかけしています。

原因は、夏の暑さにより給水タンク内の塩素が揮発してしまうためです。夏休み中、業者によりタンク内の水位の調整作業をしました。現在、水道水の中に決められた塩素が残るかを確認しています。大変申し訳ございませんが、もうしばらく水筒のご準備をしていただきますようお願いいたします。

なお、学校では氷水の準備をし、水筒が空になった場合等には氷水を提供いたします。

### ○ 運動会について

運動会は感染症対策を行い、10月29日(土)の午前中(昼食なし)に実施する予定です。プログラムの形式や参観方法につきましては、今後の新規感染者数の状況や、教育委員会からの通知等から判断して参ります。9月末に決定し、皆様にお知らせいたします。どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。